

重度左片麻痺と高次脳機能障害を呈する症例の移乗動作について

妻が排泄介助を行う場合について

若手の意見

- * 写真などの視覚的なものを提示し、本人や家族の理解を深める。
- * 妻への介助指導及び、リスク面の説明をしっかり行う。
- * 動作を細分化して1つ1つを確認しながら行う。
- * 実際に自宅内で家族指導を行う。
- * 動作を1つずつ止めて、区切りながら指示していく。
- * 妻が安全に行いやすい介助位置を写真で示して分かりやすくしておく。
- * 上手にできない状況をよく考えていく。
- * 座位が安定するようにアームサポート付きPトイレを試してみる。
- * 口頭指示が入りにくいなら張り紙をしておく。
- * 車椅子停車位置にテープを張っておく。
- * 手すりの位置が前方だと連合反応が出やすくなってしまうかもしれない。
- * 起床時は循環器系の影響から、起立性低血圧が出てしまうのかも。そのためポジショニング含めた妻への指導を行っていく。
- * より自宅に近い環境設定で練習していくようにする。
- * 訪問系のサービスを利用しての評価もしていく。
- * 介助方法や指導法を統一していく。

ベッド⇔車椅子間の移乗をする場合について

若手の意見

- * 車椅子を止める位置やベッドの高さに印をつけるなどの環境設定を行う。
- * 実際に自宅内で家族指導を行う。
- * 本人や家族のメンタル面のフォローも行っていく。
- * 注意が逸れないようにベッド周りはシンプルにする。
- * 注意が目的に向けば安全に行えると思われるので、車椅子の位置や手すりの把持するところなどに目印をし、視覚的に注意が向くように環境設定を行う。
- * 起立しやすいように車椅子とベッドの高さを合わせていく。
- * ベッド端座位で、正面に自分の姿が見えるように鏡を設置する。この鏡を利用し自身で傾いていないか確認してもらう。
- * ベッドでもトイレと同じような環境設定をしていく。
- * L字バーを使用してのプッシュ動作を獲得を促していく。
- * 注意が何に逸れやすいのか分析し、対応していく。
- * 指示の入りやすい環境で練習していく。
- * リモコンを利用して自己管理を促す。
- * 今後の身体変化も考慮して介助者のいる中で一緒に練習していく。

妻が排泄介助を行う場合について

中堅の意見

- * 自宅トイレに、練習時と同様に停止位置をはる。
- * 車いすに延長ブレーキをつけたり、フットレストに注意喚起のテープをはったりする。
- * 手すりのつかまる位置にテープなどをはる。
- * 工程の数が多いので、両側のフットレストを外した状態にしておく。
- * 妻への動作指導をしっかりと行う。
- * 夜間の排泄回数の評価をし、それにより方法を検討する。
- * 起床時や夕方に動作が悪くなる原因をもう少し調べる。
朝→焦り？ タ→疲労？ それにより1日の生活スケジュールの検討をする。
- * トイレ左側に跳ね上げ式の手すりを設置する。
- * 便座の高さを訓練時のものと合わせるようにする。
- * スポンの上げ下ろしは妻が介助しているのか、少しでも自分で行えるのか。

ベッド⇔車椅子間の移乗をする場合について

中堅の意見

- * 車椅子停止位置や車椅子の延長ブレーキ、フットレストに注意喚起をつける。
- * 注意が逸れないようにベッド周りをシンプルにする。
- * 起床時や夕方は立位を取らずに、横移乗で行う。(トランスファーボード使用など)
- * 妻と同室で寝るまたは、コールを置いて対応できるようにする。

妻が排泄介助を行う場合について

ベテランの意見

- * 妻の指示が聞けるので、妻が理解できるように、適切な声掛けの指導を行う。
- * 起床時や夕方に指示が入りにくくなるのはなぜか。夜寝られているのか、日中の過ごし方の問題か。24時間の睡眠状況や睡眠薬の影響も考慮する。
- * 本人主体で動くとうまくいかないのであれば、指示の仕方を全般的に検討する。
- * 排泄する時間を把握する。
- * 危ない時間帯はトランスファーの2手間より、Pトイレ使用で手間を減らす。
- * 自宅で練習してみる。
- * 倒れこむような着座では、便器が割れてしまうので便座に枠を組む。
- * 妻の意欲はどうなのか。失敗時に耐えられるか。ヘルパーの介入も利用して、妻の介助を見極める。
- * Hope から、友人と集まるとき、どのように対応するのかの検討も必要。パッドに慣れることや友人に自宅に来てもらうなど。

ベッド⇔車椅子間の移乗をする場合について

ベテランの意見

- * 課題は移乗だけだろうか。寝返り～座位が重介助なのでは？動作の連続性の問題がありそう。
- * ベッドの機能をうまく利用してみる。
- * 移乗だけならできるのではないか。